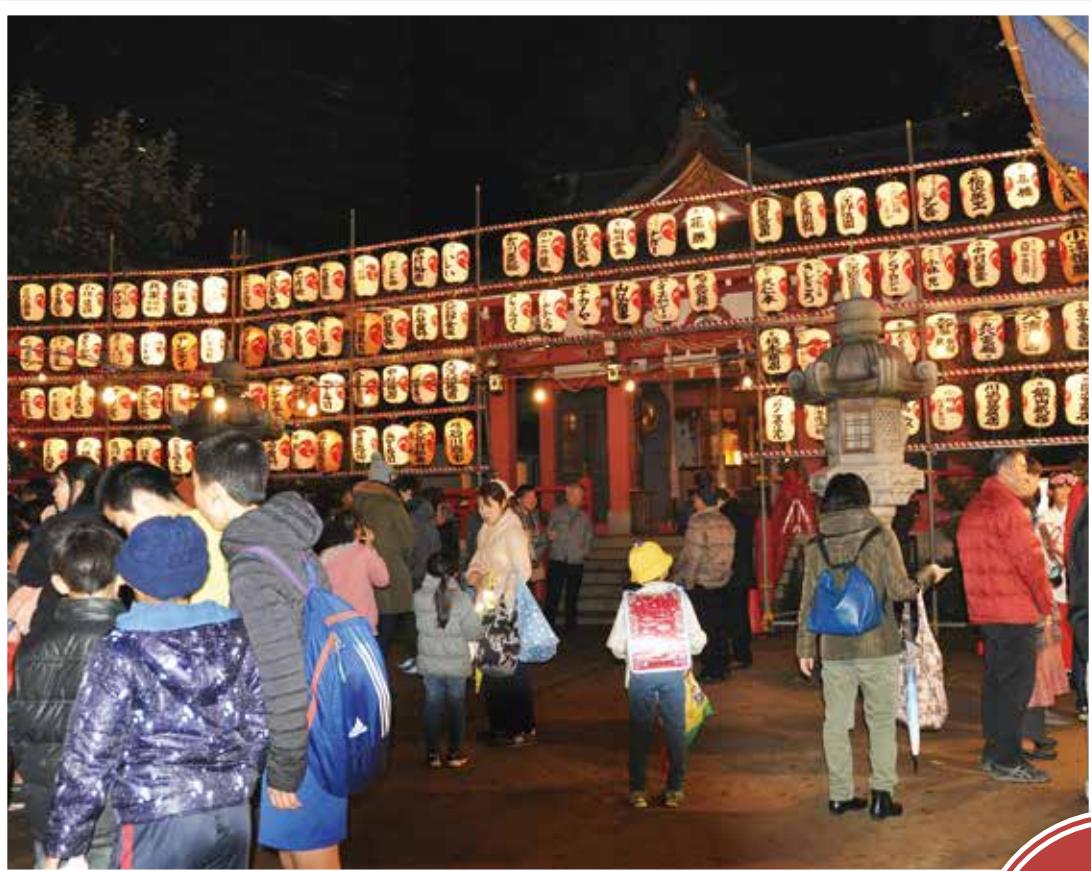




ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



北越谷香取神社 おかめ市

Vol.7  
2020.  
1月号

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 エイペックタワー東館1階  
TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011  
E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>



# 月信新年号 挨拶

2019~20年度 ガバナー  
国際ロータリー第2770地区  
ガバナー 小林 操 (越谷北RC)

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

令和になり初めての新年、2020年は日本のロータリー100年を迎えます。心新たにロータリーに、そしてすべてのロータリアンに感謝申し上げます。

日本のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に東京ロータリークラブが創立され、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が承認されました。

今年度前半、第2770地区は「ポリオ根絶活動から、クラブ活性化へ」をスローガンに、世界ポリオデー・地区大会を終え、ロータリークラブの皆様には、ポリオと言う言葉のもと、共通の認識・共通の活動を行い、批判も称賛も含めて、「ロータリーはポリオ根絶まで、決して諦めない!!」と言う一つの方向に向かいました。これはひとえに2770地区の纏まりであり、伝統の良さから來たものと、先輩ロータリアン諸兄を尊敬するものです。

クラブ活性化は出来ましたか。One teamになりましたか。2019-20年度の後半はクラブ活性化の実現です。ロータリーのつながりの素晴らしい成長させましょう。

地区は戦略計画（行動計画）を勧めます。よりインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、そして参加者の積極的なかかわりを促し、想像力を高めます。

クラブは会員増強維持を意識してください。意識することは努力することです。会員の気持ちが一つになったとき、仲間を増やそうという意識が生まれます。クラブを成長させるのは仲間を増やし一緒に活動することです。

ロータリアン（会員）はリーダーシップを發揮してください。縁側の団欒、コタツの和（なごみ）は、いずれ飽きるでしょう。昭和から平成、今は令和です。老いも若きも新しい発想で、活動をリードしてください。マロニー会長は、リーダーシップは、周りの人が可能な限り、最大限に達成できるようにすること、と言っています。提案したロータリアンだけに責任を負わされ、一人で何でもやらなければならないケースをよく聞きます。ロータリーは個人の想いをクラブで実践します。ロータリアンは社会的、職業的なそれぞれの立場から、リーダーシップを發揮してください。一つの目標にクラブが向かったとき、クラブは必ず活性化し、気がつけば、仲間も増えていると思います。

今年度の国際大会はハワイのホノルルです。6月6日～10日、ガバナーナイトは6月6日（土）18:00開会、ヒルトンワイキキビーチホテルです。多くの皆様のご参加をお願いします。

## 1月は「職業奉仕月間」

### 職業奉仕を通じて…

- ・自分のスキルを地域社会のために役立てる。
- ・研修やスキル開発を通じて人々の能力向上を助ける。
- ・ロータリーの基本理念に則って高潔な行動を促す。

### 職業奉仕には、以下が含まれます

- ・自分の職業や仕事上のネットワークをロータリークラブの活動と結びつける。
- ・地域社会の問題解決のために専門能力を生かし、人びとが新しい職業の機会や関心を見つけるのを助ける。
- ・仕事や生活においてロータリーの中核的価値観である「高潔性」を奨励し、実践する。

### 一人ひとりの責務

- ・ロータリークラブの会員は、それぞれの地域社会で事業分野や職業を代表する存在です。
- ・会員には、クラブ内で職業を代表し、職場でロータリーの基本理念を示すという、二重の責務があります。

### 高潔性と倫理

- ・ロータリーは、高潔性と高い倫理基準を強調しています。これらの実践に役立つ規範となるのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」です。

### 職業奉仕活動の例

- ・地元地域で、ロータリアンではない職業人を集めた交流行事を開く。
- ・求職者を対象としたキャリア相談を行う。
- ・若者を対象とした進路指導を行う（職業体験プログラムなど）。
- ・会員の職業スキルを生かした社会貢献活動を行う。



## 2018-2019年度 職業奉仕部門委員長を終えて

地区職業奉仕委員会部門委員長  
杉村 幹夫（八潮 RC）

地区RLI委員として2年出向、自クラブの会長を終える頃に、大宮西RC清水部門委員長のお誘いで職業奉仕の門を潜って三年目で部門委員長に就任。各クラブの仲間からは委員会の中で一番事業も少なく楽なのが職業奉仕と聞く。私も一年目は、会議終了後の懇親会が楽しみで黙ってついて行ったが、それぞれ全く違う職業のロータリアンと接し段々と興味が沸く。

私は建築一筋45年。考えてみれば、家を作る、そして相手を幸せに、ご祝儀を頂き報酬もタンマリ。こんな事業は他に無いと思っていた。

RCで深く分析すると、利益は企業存続の条件だが、職業奉仕の目的は事業を通じて社会に奉仕するということに気が付く。当クラブの元RI会長田中作次さん語録「ロータリアンは日常の職業活動を通して自分の職場の従業員取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源で有る道徳的能力を向上させる事に努めて居ます。【この様な仕事の仕方をロータリーでは職業奉仕と呼んでいます】」まさに私も、追及している内に意味が分かって来た。

商売に情けと友情が成立しないシカゴから始まったロータリー。目的は職業奉仕の原点からの出発。  
【客も良かれ・己も良かれ・客は己よりちょっと良かれ】これが職業奉仕の神髄だったそうだ。

さて、私も三年間で、職業奉仕卓話を20クラブ以上。職業奉仕卓話のプレゼンテーションを作成すること5回以上。内容を追及している内に分かりやすく喋りたくなっていき、気が付くと朝方になっていた事が何回もあった。それでも、後半になると自分の本心からはかけ離れ、話していて不安になったこともある。僅か30分～45分だったが、結局は、ロータリーの誕生から歴史を語らないと職業奉仕は繋がらない。

メインの部門セミナー、2017年『そうじから生まれる力とは』（小早氏）、2018年『夢は語るもの』（日高屋会長神田正氏）では、200人以上の多くの仲間に参加頂き大盛況だった。職業奉仕、現黒臼部門委員長の采配も有り、各委員一丸となって支えて頂き、改めてこの文面をお借りし、感謝申し上げます。

本田博巳氏は職業奉仕講和の場で、2020年から先、日本のロータリーは『職業奉仕』と言う言葉でなく『奉仕の理念』と言う言葉を用いて、【奉仕の理念】を実践しよう！！と語っている。

最後に多くのクラブの皆様に支えられ、職業奉仕を納得しないまま卒業となります、永遠の課題として、これからも職業奉仕委員会を宜しくお願ひ致します。感謝。



## ポリオデーの報告・お礼

第1グループガバナー補佐  
小宮 泰二（浦和中RC）

10月24日（木）の世界ポリオデーについて、第1グループとしては当日が例会日に当たっている浦和東RCと浦和中RCがロイヤルパインズホテル浦和において合同例会を開催し、浦和RC・浦和南RC・浦和ダイヤモンドRCがメーキャップで参加する形で実施しました。

例会はポリオサバイバーである石井隆司様に卓話ををしていただき、ポリオを患って生きてきたこと、足こぎ車椅子でホノルルマラソンに挑戦することなどを話していただきました。その後浦和駅まで赤いTシャツを着て、ポリオ根絶を訴えながら行進をし、浦和駅にて解散しました。

元RI会長でありますジョン・F・ジャーム氏は、「我々ロータリーはポリオ撲滅に向けて戦っているが、同時にポリオは間もなく世界から無くなるだろうという、楽観的な考えとも戦っている」と話しておりました。

そのような意味でも今日のこの行動は意義深いことだと思います。







## ポリオデーの報告・お礼

第2グループガバナー補佐  
野辺 博 (さいたま新都心 RC)

今年の世界ポリオデー、日本の全地区の中で最も盛り上がりを見せたのは我が2770地区でしょう(12/4のロータリーボイス参照)。当第2グループにおいても、幟旗や募金箱を手に持って、駅前や街頭を練り歩き、あるいは市民祭りでロータリーのパンフなども配布しつつ、ポリオ根絶の意義を訴えました。特に「END POLIO NOW」の赤いTシャツは関心を呼んだようで、ロータリーやポリオのことを尋ねてくる方も多数いらっしゃいました。テレビ埼玉や埼玉新聞等による映像や記事もロータリーの認知度を高めたといえます。

このように、当地区全体で各種のポリオ根絶活動を実施できたのは、ひとえに各会員が小林ガバナーと想いを一にして行動されたからにはほかなりません。

ガバナー補佐としても、皆さまに深く感謝申し上げます。







## 地区大会(1日目)の報告・お礼

地区大会実行委員長

**堀野 眞孝 (越谷北RC)**

●2019年11月9日～10日

●ロイヤルパインズホテル浦和ほか

●ホスト 越谷北RC 登録者 2,281人

RI元理事の齋藤直美様をRI会長代理としてお迎えし、11月9日は浦和で、10日は南越谷で開催致しました。今年度、小林操ガバナーは「ポリオ根絶活動から クラブ活性化へ」をテーマとして、大会第1日目は、埼玉県人会会長の岡本圏衛様に講演を頂きました。大会第2日目は、地区内全てのクラブが実施した、ポリオ根絶のためのイベントの様子をスクリーンに紹介しました。この様に、小林操ガバナーの「ポリオ根絶」の大きな目標に地区全体が一丸となって取り組んだ感動に満ちた地区大会でした。

第2770地区は、RI元理事の齋藤直美様をRI会長代理としてお迎えし、第一日目をロイヤルパインズホテル浦和で開催しました。

今年度、当地区は「ポリオ根絶活動から、クラブ活性化へ」を方針としています。

そこで我々は、許される範囲に、スペースの許す限り「ポリオ根絶」のポスターを会場いっぱいに並べ、小林ガバナーの“おもい”を表現しました。

RI会長代理からご挨拶とRI会長からのメッセージを発表して頂き、その後、各委員会報告と各部門の現況報告があり、特別講演は、いま話題の埼玉県を再認識するために、埼玉県人会会長の岡本圏衛様に「埼玉県の実力と魅力」と題して講演を頂きました。埼玉県の人口、産業、財政、環境等と多岐にわたり、分かり易くデータを数字に表した講演に全員が興味と関心をもって聞き入っていました。岡本圏衛様は、11月3日に旭日大綬章を受章されました。講演の中に受章のことを少し触れて頂き本大会に華を添えて頂きました。

夜は、RI会長代理の齋藤直美様ご夫妻の歓迎晩餐会が財団奨学生の宮崎紗織さんのピアノ演奏の中、盛大に挙行されました。この様に、楽しく、有意義な地区大会の第一日目が終了する事が出来ました。ご協力ありがとうございました。





# 地区大会1日目 晚餐会

RI 会長代理エイド補佐  
小池 夏代 (越谷南 RC)

●2019年11月9日

●ロイヤルパインズホテル浦和・ロイヤルクラウンにて

地区大会1日目日本会議の後、齋藤直美 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が行われました。

堀野眞孝大会実行委員長の開演の言葉とともに開始され、齋藤直美RI会長代理、尹永重3750地区総裁より挨拶を賜り坂巻幸次パストガバナーより乾杯のご挨拶を頂きました。

歓談中のアトラクションは2020-21年度ロータリー財団奨学候補生の宮崎沙織さんがピアノを演奏され、齋藤直美 RI会長代理ご夫妻の親しみやすいお人柄を表すような歓迎会は楽しみながら和やかな宴になりました。会場からはみ出しそうな大きな輪が出来たロータリーソング「手に手つないで」を全員で合唱したフィナーレは圧巻でした。

閉宴の言葉は中里公造ガバナーエレクトが締め括り、本会議・特別講演を含め国や世代を越えてロータリーを感じ、つながり学び大いに交流を深める事ができたと思うことに感謝申し上げます。ご協力いただきましたすべての皆様ありがとうございました。





## 地区大会2日目の御礼・報告

地区大会幹事

大熊 正行 (越谷北 RC)

●2019年11月10日

●越谷コミュニティセンター

大会2日目は、南越谷サンシティ・コミュニティーセンターに会場を移して行われました。

前日の浦和ロイヤルパインズホテルでも展示した ポリオ根絶ポスターを入れたパネルを大ホールステージ前面の端から端まで展示し、受付のホワイエにもポリオ根絶のポスターを出来得る限りの最大限掲示させていただきました。メイン会場の大ホール内外は、「END POLIO NOW」のTシャツに身を包んだ大勢のロータリアンで真っ赤に染められました。

10月24日に2770地区内各地で行われた世界ポリオデーの様々なイベントや募金活動の様子を大スクリーンに映しながらのクラブ紹介とタスキリレーの盛り上がりには感極まる思いを致しました。誰よりもポリオ根絶に対する熱い情熱を持った小林ガバナーの強い想いが2770地区を正に「ONE TEAM」にしたかのような瞬間でした。

今大会ホストクラブの越谷北ロータリークラブにとり創立44年目にして初のガバナー輩出という中で、クラブ会員一同並びに実行委員会役員以下、大会開催直前まで不安と期待が交錯した中ではありましたがコ・ホストクラブの越谷・越谷南・越谷東・越谷中各クラブの皆様、並びに地区事務所スタッフの皆様の力強いご支援をいただき、無事に大会を終えることが出来ました。大会中、至らぬ点や行き届かぬ点も多々あったかと存じますが何卒寛容にご容赦いただければ幸いです。今大会に関わった地区役員の皆様と参加協力いただきました全ての皆様方に心より感謝申し上げ、地区大会の報告並びに御礼とさせていただきます。誠にありがとうございました。







# 米山梅吉記念館について

一般社団法人 ロータリーの友事務所 理事  
恵川 一成（大宮シティ RC）

「米山梅吉記念館」は梅吉翁の遺徳を顕彰し、そのロータリー精神の育成・普及を目的として創立されました。

公益財団法人米山梅吉記念館は、昭和44年3月26日、財団法人米山梅吉記念館として設立されました。これに続いて、同年9月16日記念館(旧館)の建設が行われました。この誕生を促したのは、静岡県駿東群長泉町下土狩にあった米山梅吉終焉の場所である米山別邸の宅地分譲の情報からでした。これを伝え聞いた地元のロータリアンらが米山別邸保存運動へ、そして米山記念館建設へとかりたてていきました。

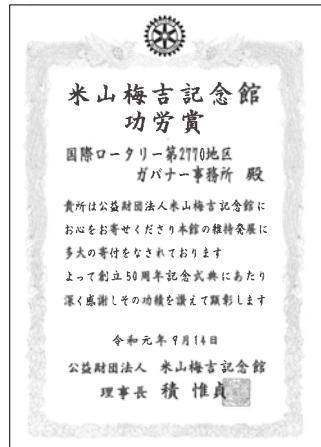
米山梅吉翁は、幼少の頃を過ごした長泉の地をこよなく愛し、故郷長泉に本邸とは別の拠点として明治42年12月下土狩駅の近くに土地を取得しています。米山梅吉翁は、大正6年この地に別邸の建築をはじめました。木造2階建で、1階42坪、2階20坪ほどのものでした。2階建てにしたのは、前にはよりよく駿河湾を望め、後ろには富士山が良く眺められるからであった。米山梅吉翁は、この別邸が気に入り、人に来訪をすすめており、病がちとなった晩年は、ここで過ごすことが多くなりました。そして、ここが終焉の場所となりました。この土地は米山梅吉翁死後、嗣子米山桂三（梅吉翁三男）が家督相続し、昭和26年5月、多くの部分が知り合いの会社に渡りました。資産家である米山家の遺産の処理は、大変なことになりました。その後一、二所有名義が変わり、昭和41年6月、不動産会社に移りました。それまでの一時期、昭和31年に短い期間首相を務めた石橋湛山が居住していたこともありました。そんな時、この米山別邸が不動産会社によって分譲されるという情報がもたらされました。これを機に当時359地区（現在の2780地区と2590地区）の鱸正太郎ガバナー（1965-66年度）が呼びかけ、長泉町周辺の沼津・沼津北・三島・伊豆長岡（現伊豆中央）の近隣のロータリークラブの会員何人かが米山別邸保存の動きをはじめ、なんとか、この由緒ある家屋敷を手に入れ、ロータリアンのための保存をしようとするものでした。各方面からの募金が450万円集まりましたが、別邸を取得するには数千万円必要となるためほど遠く、昭和42年5月、分譲が進んでしまった米山別邸の保存は取りやめ、米山別邸保存会を米山記念館建設準備会と改組し米山本邸の土地に記念館を建設する準備会を発足し、昭和43年5月《財団法人米山記念館》建設準備会を発足し、全国的な規模で呼びかけ建設後の管理運営のために財団法人を設立することを決める。

昭和44年2月《財団法人米山記念館》設立・米山家より約150坪の土地を借り受け、3月記念館建設地鎮祭・4月上棟式を執り行う。9月16日米山梅吉記念館の開館式が行われ「財団法人米山記念館」創立日とする。昭和55年米山桂三氏の遺族より記念館建設のための記念館が借り受けていた土地150坪を財団法人記念館に寄付し、これに隣接する約843坪の土地を買い受けする。記念館敷地及びこれに隣接する土地全部の譲度の申し出があり、売買契約を締結。昭和56年《財団法人米山記念館》から《財団法人米山梅吉記念館》に改称。

平成6年、1月理事会にて創立25周年記念事業の一環として新館を建設することを決議する。平成10年4月28日記念館新館落成。記念館運営委員会が地区組織委員会として組み込まれる。

平成14年11月ビチャイ・ラタクルRI会長（当時）が記念館を公式訪問・記念講演・記念植樹・記念碑除幕式を執り行う。平成23年7月公益法人を設立し《公益財団法人米山梅吉記念館》に改組。

令和元年9月14日創立50周年記念式典開催・記念講演が挙行された。



## 米山梅吉翁略歴

慶應 4年 1868年（9月に改元して明治元年）

2月4日、大和国高取藩 植村家の藩士 和田竹造の三男として、江戸芝田村町（現在の港区新橋6丁目に一部）にあった同藩江戸中屋敷内にて誕生。

明治 5年 5歳

父 竹造逝去。以後、母うたの実家のあった静岡県三島市にて幼時を過ごす。

明治12年 1879年 12歳

静岡県駿東郡長泉村(現在の米山梅吉記念館の所在地)の旧米山家の養子となる。

明治16年 1883年 16歳

沼津中学校(維新後の静岡徳川藩の藩校「沼津兵学校」の後身)を中退して上京し「大学予備校」をめざす。その後アメリカ留学の準備のための東京府吏員として勤務しながら、東京英和学校(現在の青山学院大学の前身)などに学ぶ。

明治21年 1888年 21歳

渡米。働きながらオハイオ州ウェスレアン大学を中心に、ニューヨーク州シラキュース大学・ロchester大学などで政治学・法学を学ぶ。

明治28年 1895年 28歳

帰国してジャーナリストをめざす。

明治29年 1896年 29歳

郷里で春子と結婚。

明治30年 1897年 30歳

井上 馨の娘婿 藤田四郎の紹介で「合名会社 三井銀行」に入行する。

明治31年 1898年 31歳

14ヶ月に及ぶ欧米の銀行業務調査のため、同僚の池田成彬らと出張。帰国して報告書作成。銀行業務近代化のマニュアルとして内外から高評価を受けて、バンカーへの道を確信する。

明治33年 1900年 33歳

三井銀行の大津支店長となる。その後、深川、横浜、大阪の支店長を歴任し、同42年(42歳)常務取締役に就任。以後、池田成彬と共に三井銀行の経営にあたる。

大正 6年 1917年 50歳

政府特派財政経済委員会委員として渡米。帰朝して大正天皇に拝謁し金杯を賜る。

同年8月ウェスレアン大学よりマスター・オブ・アーツの学位を受ける。

大正 8年 1919年 51歳

団琢磨と共に朝鮮・満州・支那を視察。上海で孫文と時局について討論する。

大正 9年 1920年 53歳

政府臨時財政経済調査委員となる。ロータリークラブを日本に導入して、東京ロータリークラブを創立し会長となる。

大正10年 1921年 54歳

米英訪問日本実業団に参加し、米国各地の実業家を対象に講演をする。

大正12年 1923年 56歳

三井銀行常務取締役を辞任。翌年日本初の本格的な信託会社である三井信託株式会社を創立して社長となる。

昭和 9年 1934年 67歳

三井信託株式会社社長を辞任。財団法人三井報恩会理事長となり、社会事業・文化事業への大規模な援助を始める。

昭和12年 1937年 70歳

財団法人緑ヶ丘小学校(現在の青山学院初等部)を私費で創立して校長となる。翌年貴族院議員に勅選される。

昭和20年 1945年 78歳

終戦後最初の国会に登院し、これが最後の公的活動となる。

昭和21年4月28日 1946年 満78歳3ヶ月

静岡県駿東郡長泉村にて逝去。

## 米山梅吉翁の著書

「提督彼理」明治29年東京博文館、「起てる米国」大正7年東京印刷(非売品)、  
 「銀行行余祿」昭和2年日本評論社、「幕末西洋文化と沼津兵学校」昭和10年三省堂、  
 「ロータリーの理想と友愛」昭和11年三省堂、「常識閥門」昭和12年実業日本社、  
 「看雲録」昭和13年千倉書房



## 会員増強維持委員会 女子会開催報告

会員増強維持委員会委員長

田中 由佳（越谷南 RC）

令和元年11月29日（金）午後5時より、さいたま市にあるトラットリアアズーリにて女子会を開催いたしました。当日は30名の女性会員と、小林ガバナー、渡邊研修リーダー、浅水諮詢、中里エレクト、松本ノミニーにご参加頂きました。また、偶然にも会場であるトラットリアアズーリは北元RI理事のご子息のお店であり、当日は北元RI理事も特別ゲストでご参加下さいました。

女子会は二部構成にて行い、第一部はグループごとにディスカッションの後、発表して頂き、女性ならではの様々な意見を聞くことができました。

第二部は懇親会として元財団生の方のピアノ演奏と、ガバナーをはじめ男性の皆様からのプレゼントをくじ引き抽選会にて楽しんで頂きました。このアトラクションは大好評でした。

日頃、各クラブ内では女性会員は少数です。クラブを超えて、他のクラブの方々と交流することで一層ロータリーライフを楽しみ、「せっかく入会した女性会員がやめないように」お役立て頂きたいと思います。

女子会に参加して下さった皆様、ありがとうございました。



# 新人ロータリアンに向けてのエール



## 私がロータリアンになって 学んだことの一覧

パストガバナー

田中 作次 (八潮 RC)

多様性の理解、潜在能力の顕在化、国際性、誇り持てるNGO、青少年の育成、ポリオ撲滅、多団体との協力関係、平和プログラム推進、世界理解と親善、感謝の人生、世界社会への貢献、ボランティア精神、指導力育成、チャレンジ精神、将来を担う青少年育成プログラムに力を注ぐ、疾病への取り組み、会員から学ぶ事が多い、ボランティア精神と奉仕活動の重要性、この組織の参加により指導力が、新世代の方々から多くの意見やアイデアを聞ける、助け合い、思いやりなど多くの場面で世界の人々に貢献できる、迷った時は難しい方やいやな方を選ぶ、毎日全てに対して感謝を、子供の頃の世界を回りたい夢が実現、不平や不満は貴重な情報資源、初対面だけで他人の悪い評価をしない、陰で人をほめる。

# 公式訪問ご報告

大宮南ロータリークラブ

令和元年9月10日

会長：山崎 聰亮／幹事：大沢 守輝

## ◆会長・幹事懇談会（11：00～12：00）

本年度の事業を通じてロータリーが国際的特徴を有していることを実感したと説明した。

特に当クラブでは、青少年交換プログラム、米山奨学生受入れ事業、日韓親善交換留学生など青少年事業の取り組みが多いことを報告する。

中でも、米山奨学生の出身国を訪問し、当該クラブと友好を深めるとともに、マレーシアとの新たな国際奉仕について調査をしたことを報告すると、「地区では例がない」とお褒め頂いた。

ガバナーからは、姉妹クラブとの交流の様子や女性会員が多い特徴などについて質問がされた。

女性会員の存在について、女性が女性を紹介する会員増強につなげ、増強の候補者リストを作成してクラブ全体の動きとすること、こうした動きは会長次第であること、などのアドバイスを受けた。

国際大会について、今年はハワイで開催される。滞在中にハワイのクラブを訪ね例会に出席してみたら思い出に残るとアドバイスを受けた。

最後に、「事業計画書」の作成について、クラブの定款・細則を掲載すること、中長期戦略を盛り込むと良いとアドバイスを受けた。中長期戦略の作り方は、クラブの強み、弱みを洗い出し中期長期に分けて活動を皆で共有するとよいとアドバイスを受けた。

## ◆例会セレモニー（12：30～13：00）

例会は、皆がポリオTシャツを着て小林ガバナーをお迎えした。

私は、会長挨拶で本年度の「地区運営方針」に触れ、ごく身近にポリオの罹患者が存在し、根絶された日本であっても他人事でないことをお話しした。

## ◆ガバナー卓話（13：00～13：30）

はじめにRI会長マーク・ダニエル・マロニー氏が8月5日から福島県南会津を訪れ、東日本大震災の被災地を視察し、被災者を見舞ったことが報告された。その後、本年度の協調事項、ビジョン声明2018について、戦略的優先事項について、年次目標について説明され、「ポリオ根絶」は国際ロータリーの最優先事項である事が説明された。

## ◆クラブ協議会（13：50～15：50）

それぞれの部門委員長、委員長が本年度の運営方針を語った。

内容については「事業計画書」を参考にして下さい。



## 草加松原ロータリークラブ

令和元年10月15日

会長：飯山 英彦／幹事：富永 悟

10月15日（火）小林操ガバナー、市川英敏ガバナー補佐、大野弘地区副幹事をお迎えして開催致しました。16時よりの懇談に始まり、例会卓話に於いて、生い立ちから始まる、長いポリオとの闘い、そして、ポリオ根絶に対する熱い思いを拝聴させて頂きました。

クラブ協議会では、各部門委員長の発表を丁寧にお聞き頂き、細やかに、とても分かりやすくご指導いただきました。今後の委員会のあり方を再度、みんなで考えてゆく、とても良い機会になったと感じております。時間が足りず、まだまだ、お話を聞かせ願いたかったのが、本音です。

長時間にわたり、お疲れのところ熱心にご指導いただき、誠にありがとうございました。



## 桶川イブニングロータリークラブ

令和元年10月31日

会長：橋口 康道／幹事：柳原 隆志

10月31日（木）、2019～2020年度ガバナー公式訪問を2770地区小林操ガバナーにご来訪頂き、桶川イブニングロータリークラブ自慢の桶川市べに花ふるさと館にて公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立ち、16:00より会長、副会長、幹事、副幹事を交え懇談会を開き、当クラブの現状を説明、ガバナーからはロータリーの現状及び目標などについて指導・説明を頂きました。懇親会では、地域に密着したロータリー活動はもとより、我が国の未来を担う子ども達の環境整備・支援等多岐にわたり、ロータリーの目標であるEND POLIO NOW の現状に対して細かい説明を頂きました。

例会においては、地区活動方針、地区運営などに対する細かな説明、クラブ協議会では、当クラブの会務への期待等親しく懇談頂きました。懇談会、例会、協議会と長時間にわたり親しく懇談頂き深く感謝致します。END POLIO NOWのガバナーの写真を含め、赤色のポスターで囲まれた決意を新たにする例会でした。



## さいたまシティロータリークラブ

令和元年11月5日

会長：小嶋 明夫／幹事：石川 重夫

当クラブ公式訪問例会に、小林操ガバナー、野辺ガバナー補佐、井橋英蔵地区副幹事をお迎えし例会を開催致しました。

当日は11時より会長、幹事、会長エレクトが参加して懇談会が開かれガバナーより当クラブの現況について懇談し御指導を賜りました。

例会では小林ガバナーの自己紹介とポリオ根絶に向けての決意、「21世紀の新しいロータリーを築く為変革したロータリーを構築しよう」と云うアドバイスを頂戴しました。有意義な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。

会員一同ご訪問を心から感謝申しあげます。



## 浦和北東ロータリークラブ

令和元年11月12日

会長：大熊 勝巳／幹事：柳 寿美恵

11月12日（火）、小林操ガバナー、野辺博 第2グループガバナー補佐、大熊正行地区副幹事をお迎えして、公式訪問例会を開催いたしました。ガバナーとの懇談会では、我がクラブの奉仕活動の内容をご説明し、ガバナーから今後のクラブの奉仕活動の実践について、ご指導をいただきました。例会では、プロジェクトを使用したガバナーの自己紹介もあり、和やかな雰囲気で例会は終了し、クラブ協議会では各委員長から発表された活動計画および活動結果に懇切なご講評をいただきました。最後に当クラブメンバーとの懇親会で、小林ガバナー、野辺ガバナー補佐と楽しく、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。来年6月までの残された期間で、会員を増強しクラブの活性化を目指してまいります。小林ガバナー、ご指導ありがとうございました。



## 大宮北ロータリークラブ

令和元年11月26日

会長：林 雅之／幹事：伊藤 健善

11月26日（火）、国際ロータリー2770地区ガバナー小林操様、地区副幹事小池夏代様、第4グループガバナー補佐小田 光司様を迎えて公式訪問を滞りなく終える事が出来ました。当クラブは高齢化を含めた課題等で会員数が減少しており、増強が最重点項目です。ガバナーの卓話、ご指導ではクラブ全体のプロジェクトや活動を通して、みんなで汗をかく事で一体感や充実感が生まれ、それがクラブを強くし、周りに良い影響を与える。とご指導いただきました。地域の人を巻き込む活動を主体的に推進し、その活動から仲間を増やす事へ繋げる様に心掛けます。本当に貴重で有意義な時間、ご指導をいただき、ありがとうございました。



## さいたま大空ロータリークラブ

令和元年12月7日

会長：マヘーシ・ダサナーヤカ／幹事：阮 潔

台風で延期になった当クラブのガバナー公式訪問を12月7日(土)に行われました。例会に先立ち、会長、幹事、会長エレクトとの懇談会が和やかに行われ、大空RCの特徴と現状に沿って、ご意見とご指導を頂きました。クラブ協議会では、各委員会の活動報告について、的確なご意見やアドバイスを頂きました。

ガバナーの卓話では、小林ガバナーはポリオ患者の痛みを、世界の子供たちに健康を、お母さんたちに安心を与える想いを行動に移していると実感し、心惹かれた卓話でした。最後の「周りの人が、可能な限り、最大限を達成できるようにする」の言葉は会員皆の心まで響きました。ガバナーの人柄にも触れ、とても意義深い公式訪問でした、長時間に亘り、誠に有難うございました。



ローリー財團

大口寄付 165,396.51\$	大口寄付 40,200.00\$	大口寄付 34,305.00\$	大口寄付 27,780.00\$	大口寄付 21,089.35\$	大口寄付 17,857.00\$
今村 熱 (川口北) 令和元年12月11日	杉田政男 (岩槻東) 令和元年11月11日	佐伯鋼兵 (浦和南) 令和元年11月27日	種家壽雄 (八潮) 令和元年11月19日	藤原忠雄 (川口北) 令和元年12月11日	渋谷廣慶 (大宮西) 令和元年8月23日

大口寄付 14,000.00\$	大口寄付 13,436.00\$	大口寄付 11,727.00\$	大口寄付 11,255.37\$	大口寄付 11,002.00\$	大口寄付 10,086.00\$	M·P·H·F(7)
高橋一哲 (大宮北) 令和元年11月18日	齊藤照夫 (大宮西) 令和元年8月23日	高橋誠一 (大宮西) 令和元年8月23日	森田康之 (川口北) 令和元年12月11日	大竹庄藏 (大宮西) 令和元年8月23日	藤池誠治 (大宮西) 令和元年8月23日	野崎昌雄 (川口中央) 令和元年12月9日

M·P·H·F(7)	M·P·H·F(6)	M·P·H·F(6) ベネファクター	M·P·H·F(5)	M·P·H·F(5)	M·P·H·F(5)	M·P·H·F(5)
斎藤公司 (岩槻東) 令和元年10月1日	饗庭英彦 (浦和南) 令和元年11月27日	大竹 敦 (大宮) 令和元年11月21日	成海和正 (浦和南) 令和元年11月27日	大杉能弘 (川口北) 令和元年12月11日	須田 清 (川口北) 令和元年12月11日	福田和子 (大宮西) 令和元年8月23日

M·P·H·F(5)	M·P·H·F(4)	M·P·H·F(4)	M·P·H·F(3)	M·P·H·F(3)	M·P·H·F(3)	M·P·H·F(2)
小島 昇 (浦和中) 令和元年9月30日	鈴木美博 (浦和中) 令和元年9月30日	内山泰成 (大宮西) 令和元年8月23日	辻村浩司 (浦和中) 令和元年9月30日	夢川善裕 (久喜) 令和元年9月27日	倉持政宏 (久喜) 令和元年9月27日	増田 徹 (川口北) 令和元年12月11日

M·P·H·F(2)	M·P·H·F(1)	M·P·H·F(1)	M·P·H·F(1)	M·P·H·F(1)	M·P·H·F(1)	M·P·H·F(1)
河野富美男 (久喜) 令和元年9月27日	高木良信 (鳩ヶ谷) 令和元年10月30日	齊藤建吾 (浦和南) 令和元年11月27日	大楽 剛 (大宮西) 令和元年8月23日	天池健二 (大宮西) 令和元年8月23日	石三重則 (大宮西) 令和元年8月23日	望月 諭 (大宮西) 令和元年8月23日



						
<b>石原達夫</b> (庄和) 令和元年12月12日	<b>清水恒信</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>樋口領治</b> (大宮中央) 令和元年11月11日	<b>倉持政宏</b> (久喜) 令和元年9月27日	<b>大塚 勉</b> (久喜) 令和元年9月27日	<b>上野拓也</b> (浦和北東) 令和元年10月31日	<b>下重喜平</b> (浦和中) 令和元年11月26日
						
<b>深田将由</b> (大宮中央) 令和元年11月11日	<b>大熊勝巳</b> (浦和北東) 令和元年10月31日	<b>鈴木つね子</b> (久喜) 令和元年9月27日	<b>村上基一</b> (浦和中) 令和元年10月16日	<b>川鍋一夫</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>中村健一</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>見富清一</b> (大宮中央) 令和元年11月11日
						
<b>山田善信</b> (大宮中央) 令和元年11月11日	<b>大熊通男</b> (春日部西) 令和元年11月28日	<b>倉持正徳</b> (大宮中央) 令和元年11月11日	<b>斎田英子</b> (浦和北東) 令和元年10月31日	<b>田村盛良</b> (久喜) 令和元年9月27日	<b>福田喜美夫</b> (久喜) 令和元年9月27日	<b>里吉知巳</b> (浦和中) 令和元年11月26日
						
<b>佐藤真義</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>山田 修</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>海保邦男</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>浅間重行</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>富加見俊彦</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>竹内雅人</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>酒井一成</b> (大宮西) 令和元年8月23日
				<b>新会員</b>		
<b>坂本哲朗</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>柴木健之</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>関根正美</b> (大宮西) 令和元年8月23日	<b>中村次男</b> (上尾西) 令和元年11月30日		<b>増井真也</b> (川口) 令和元年9月19日 ㈲ますいいリビングカンパニー 建築設計施工	<b>宮崎栄治郎</b> (浦和東) 令和元年9月19日 ㈲レックミヤザキ 不動産管理



**前田昌彦**  
(庄和)  
令和元年10月2日  
(有)二光  
製造業



**棟野博**  
(庄和)  
令和元年10月2日  
(株)彩巧社  
住宅リホーム



**奥川淳一**  
(上尾)  
令和元年10月10日  
(株)Re-style  
建設業



**久保有紀恵**  
(庄和)  
令和元年11月20日  
ティアラ  
コンパニオン派遣



**小倉康司**  
(大宮)  
令和元年11月21日  
(株)大グループホールディングス  
教育・サービス



**杉本浩一**  
(浦和東)  
令和元年11月21日  
(有)すぎもとインテリア  
内装工事



**菅間一仁**  
(浦和東)  
令和元年11月21日  
(株)埼玉ユニホーム  
衣料品販売



**小泉真悟**  
(岩槻東)  
令和元年11月26日  
円福寺  
僧侶



**吉野哲也**  
(浦和南)  
令和元年12月2日  
武藏野銀行 南浦和支店  
銀行業



**山下哲博**  
(川口)  
令和元年12月5日  
株式会社、サポートイング  
経営コンサルタント

## 文庫通信(380号)

2019年12月 ロータリーの古典文献から今を考える

10月初旬に松宮元RI理事から論稿が届いた。以前、文庫から「ロータリーの解説」の原書のコピーを持ち帰られたことがある。原書を座右に置き、未来のロータリーの姿に思いを馳せ、思索を重ねて書き上げた論稿だと思う。1935年「ロータリーの目的」がほぼ今の形になった頃、そこに込められたロータリーの基本理念は何だったのか。1927年オステンド国際大会を契機に四大奉仕部門を取り入れた時が、ロータリーの最初の大きな転換期であった。今はそれ以上の大きな転換期を迎えている。2019年規定審議会制定案19-117の採択により、国際ロータリーは「公共慈善団体」を目指すことになったのだから。皆さんとの今の思いを是非文庫へ寄稿してください。(N.S.)

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15  
黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時  
休館=土・日・祝祭日

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
「ロータリー解説(The Meaning of Rotary)」を読む	松宮剛 -	2019	10P	※
ロータリーの綱領	直木太一郎 -	友:1972・2月	5P	※
THE MEANING OF ROTARY	Vivian Carter R.I.B.I.	(1927)	82P	※
The Meaning of Rotary ロータリー解説	Vivian Carter著; 田中毅訳 -	1999	101P	※
The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3	- R.I.	1931	53P	※
目標設定プラン -四大奉仕- (The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3)	東昭二訳 -	-	39P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

\* 資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



ロータリー文庫の資料から、毎月資料を厳選して発信しています。

[詳細はこちらへ](#)



2万点余りある資料を検索出来ます。  
PDFのみの検索もできます。

[詳細はこちらへ](#)



- 文庫について
- HP利用方法
- 運営委員会から

<デジタル化資料>

[主なデジタル化資料はこちら](#)

Click!

こちらをクリックすると、デジタル化資料の中で、おすすめの書籍資料リストをご覧いただけます。

2019~2020年度 11月会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2019年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算入会	グループ	クラブ名	2019年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算入会
		内女性	内女性	内女性	内女性						内女性	内女性	内女性	内女性			
第一グループ	浦 和	112	1	112	2	0	3	6	第七グループ	幸 手	44	1	50	2	6	3	7
	浦 和 東	87	11	92	11	5	5	5		蓮 田	52	4	53	4	1	5	1
	浦 和 南	26	2	24	2	-2	5	0		久 喜	47	4	48	4	1	5	1
	浦 和 中	48	2	47	2	-1	5	0		幸 手 中央	24	2	24	2	0	4	1
	浦和ダイヤモンド	23	4	23	4	0	5	0		第7グループ計	167	11	175	12	8	17	10
	第1グループ計	296	20	298	21	2	23	11	第八グループ	越 谷	96	4	96	4	0	7	3
第二グループ	浦 和 北	66	5	62	4	-4	5	2		越 谷 南	45	4	44	4	-1	3	0
	さいたま中央	43	2	45	3	2	4	3		越 谷 北	46	3	46	3	0	3	1
	さいたまシティ	21	2	21	2	0	1	0		越 谷 東	52	3	53	3	1	5	1
	浦 和 北 東	35	4	34	4	-1	3	0		越 谷 中	17	2	19	4	2	2	2
	さいたま新都心	39	1	40	1	1	3	1		第8グループ計	256	16	258	18	2	20	7
	第2グループ計	204	14	202	14	-2	16	6	第九グループ	八 潮	33	3	35	3	2	5	2
第三グループ	大 宮	75	1	75	1	0	5	1		八潮イブニング	18	0	18	0	0	6	0
	大 宮 南	39	7	40	7	1	4	1		草 加 中央	5	0	7	2	2	5	2
	大 宮 中 央	49	0	49	0	0	4	1		八潮みらい	24	2	25	2	1	4	1
	大 宮 シ テ イ	66	7	66	7	0	3	0		草 加 松 原	42	2	42	2	0	7	1
	さ い た ま 榛	30	2	30	2	0	2	0		草 加 シ テ イ	20	7	22	8	2	6	3
	さ い た ま 大 空	18	6	19	6	1	3	1		第9グループ計	142	14	149	17	7	33	9
第四グループ	第3グループ計	277	23	279	23	2	21	4	第十グループ	吉 川	14	0	14	0	0	3	0
	大 宮 西	118	8	118	8	0	5	3		三 郷	28	2	28	2	0	2	0
	岩 槻	27	2	28	2	1	3	1		三 郷 中 央	21	1	21	1	0	3	0
	大 宮 北	17	1	17	1	0	3	0		三郷ウェンズデー	14	2	14	2	0	2	0
	大 宮 東	37	0	40	2	3	5	3		松 伏	16	3	18	3	2	2	2
	岩 槻 東	29	4	30	4	1	2	1		吉 川 中 央	18	3	17	3	-1	2	0
第五グループ	大 宮 北 東	15	3	15	3	0	3	0	第10グループ	第10グループ計	111	11	112	11	1	14	2
	第4グループ計	243	18	248	20	5	21	8		川 口	100	17	101	18	1	5	2
	上 尾	38	0	40	0	2	5	2		鳩 ケ 谷	18	2	19	2	1	3	1
	鴻 巣	28	2	30	3	2	3	2		川 口 東	28	1	29	1	1	5	1
	桶 川	23	0	26	0	3	4	3		川口/鳩ヶ谷武南	25	2	25	2	0	2	1
	上 尾 西	47	1	47	1	0	2	0		川口モーニング	27	3	27	3	0	5	0
第六グループ	北 本	6	1	6	1	0	3	0	第十一グループ	川 口 南	26	6	25	6	-1	3	0
	上 尾 北	24	0	26	0	2	2	2		川口シティ鳩ヶ谷	14	1	14	1	0	3	0
	鴻 巣 水 曜	33	1	35	1	2	3	2		埼 玉 ゆ す	5	5	5	5	0	2	0
	桶川イブニング	24	2	25	3	1	3	2		第11グループ計	243	37	245	38	2	28	5
	第5グループ計	223	7	235	9	12	25	13		戸 田	52	5	53	5	1	3	1
	春 日 部	26	1	24	1	-2	5	0		蕨	19	2	19	2	0	1	0
第六グループ	杉 戸	42	1	43	1	1	3	2	第十二グループ	川 口 西	25	5	25	4	0	1	1
	春 日 部 西	32	1	33	1	1	5	1		戸 田 西	20	1	20	1	0	2	0
	庄 和	20	1	23	2	3	2	3		川 口 北	23	1	23	1	0	3	0
	春 日 部 南	29	1	30	1	1	5	2		川 口 北 東	6	0	6	0	0	5	0
	春日部イブニング	26	2	26	2	0	3	0		川 口 中 央	11	2	11	2	0	1	0
	第6グループ計	175	7	179	8	4	23	8		川口むさし野	13	2	13	2	0	2	0